



東武トップツアーズ株式会社
TOBU TOP TOURS CO.,LTD
Communication on Progress
対象期間：2017年1月～2017年12月

国連の提唱する人権、労働、環境、及び腐敗防止に関する普遍的原則を進める『国連グローバル』コンパクトに当社は2012年5月から参加しています。社内・外における積極的なCSR活動の取組みを通じて、グローバル企業として責任ある経営を推進し、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

2018年1月23日

代表取締役社長

坂巻 伸昭

人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
2005年3月より、コードプロジェクトユニセフ・UNWTOなどが進める「子ども買春防止のための旅行・観光業界行動倫理規程(Code of Conduct)」に参加を継続している。	従来どおり、ツアー商品のパンフレットや当社ホームページなどで、プロジェクト参加表明とプロジェクトの目的を説明している。	引続き活動を継続し、より充実をはかる。
2010年からJCV(世界の子どもにワクチンを日本委員会)へ活動を支援し、2015年9月からはゴールドパートナーとして更なる活動の強化を図っている。	途上国の子どもたちへワクチンを贈る活動に、ゴールドパートナーとして参画した。ホームページ上で活動を報告。対象国への理事派遣も対応。	JCVを通じた途上国への訪問と活動支援を検討
社内ホットラインの更なる利用促進を目的にコンプライアンスハンドブックを改訂し、同ラインの周知とコンプライアンス意識の高まりを図るため、社員を対象に定期的なeラーニングを実施した。	社員がいつでもセクハラやパワハラに対し、周囲を気にせず相談できる環境の充実がはかれたとともに、コンプライアンス遵守事項への知識拡大が図れた。	引続き活動を継続するとともに、相談者の秘密厳守を徹底と、全社員のコンプライアンス活動への意識を高める。

労働に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
全従業員の定期的な健康診断の実施(年1回全従業員の定期健康診断を実施)	予定どおり全従業員を対象に健康診断を実施 (受診率：100%)	引続き実施するとともに、未受診者ゼロを目指す
全従業員への有休休暇取得奨励で利用率の向上を図るとともに、「ノー残業デー」を設置する	有休取得促進告知の社内ポータル掲載と、毎週水曜日の「ノー残業デー」設定を実施	有休取得ならびにノー残業デーの浸透をさらに図るとともに、取得率向上の取り組みを行う。
障がい者の法定雇用率2%までの引き上げを目指す	定例報告時(6/1)では1.91%であったが、12/31段階では全従業員の2%を雇用した	引続き、法定雇用率クリアを図る
社長を委員長とする「働き方改革推進委員会」を設置し、社員の働きやすい環境や制度整備に着手	ノー残業デーの浸透と、実効性の高まりが図れた	引続き実施する

環境に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
昨年に続き、ペットボトルキャップの回収活動を実施	本社での回収活動のほか、湘南国際マラソンでの回収活動に協賛	通年で同様の活動を実施
スポーツ大会等多くの人が集まる場所で、ゴミの収集と分別活動を実施	湘南国際マラソン大会で、ゴミの資源分別ステーションをボランティアとして運営	同大会への参加を継続するとともに、活動の拡がりを図る

腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
反社会的勢力との取引を一切禁止する社内規定を策定。取引業者、顧客に対して事実関係の有無調査と覚書の交換	業務上の取引先に対し先のとおり取り組みを実施するとともに、社内監査等での浸透を図った	引続き実施するとともに、社内監査等での徹底を継続する。関連するeラーニング等も検討
社内規程や社会的ルールの遵守を目的に、各種eラーニングを定期的実施	社員に対する社内や社会的ルールの徹底と、それを守り広げる意識徹底ができた	引続き実施するとともに、社内監査等での徹底を継続する。